

介護職員など特定処遇改善加算にかかる情報公開 (見える化要件)

訪問介護ステーション 放課後等デイサービス 生活介護事業所

① 入職促進に向けた取組

- 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針（評価表による評価面談）、その他仕組みなどの明確化
- 事業者の共同の採用 人事ローテーション、配置転換
- 他事業所からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築

② 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等
- 研修の受講と人事考課との連動
- 管理者・指導者による面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保

③ 両立支援・多様な働き方の推進

- 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための、休業制度等の充実
- 職員の私事状況に応じた勤務シフト、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備

④ 腰痛を含む心身の健康管理

- 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
- 腰痛委員会設置による定期的な会議（腰痛のリスクと予防対策検討）
- 毎朝就業前の腰痛体操、またはラジオ体操の推進、実施
- リハビリ職員による、トランス方法等の指導、対策

⑤ 生産性向上のための業務改善の取組

- 携帯電話・タブレット端末や ICT 活用（MCS）等の導入による、業務量の縮減
 - 業務手順書の作成や、記録・報告（MCS）の工夫等による、情報共有や作業負担の軽減
- ※メディカルケアステーション（通称 MCS）とは：医療介護従事者、患者家族のための非公開型 SNS です

⑥ やりがい・働きがいの醸成

- ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた、勤務環境やケア内容の改善
- カンファレンスを利用して、ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供
- 多職種からの院内研修やコミュニケーションによる、やりがいやスキルアップへの支援
- 希望に応じた、配置転換や兼務（他事業）の柔軟な対応